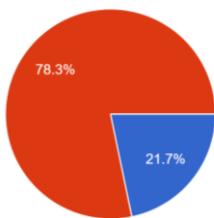


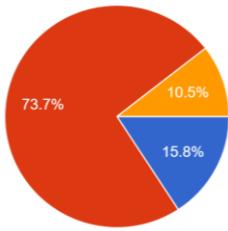
令和3年度 学校評価（教職員）分析

- 十分達成できている。
- ほぼ達成できている。
- あまり達成できていない。
- 達成できていない。

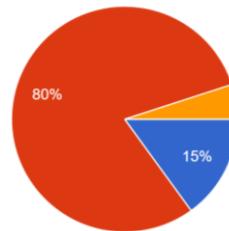
1 学校教育目標の具現化を常に意識して指導している。



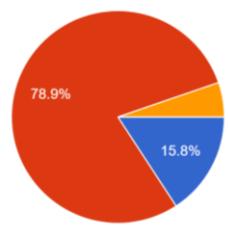
2 学年・学級目標について、児童や家庭に理解されるための手立てが適切になされている。



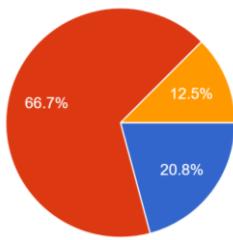
3 児童一人一人の良さを生かす学級・学年づくりをしている。



4 生活目標の具体的手立てを取り、実践化が図られている。



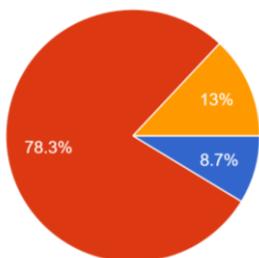
5 学年内・七学年との連携が密になされ、学校の一員として活動を深めることができている。



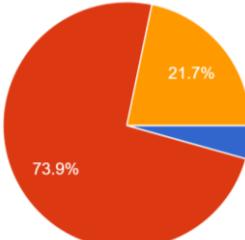
【教育目標・学級学年経営について】

2について→常に学年目標や学級目標が、児童を指導する際の基準になるよう心掛けていきます。
4について→目標を立てるだけでなく、手立ての具現化と評価が大切です。定期的にフィードバックしていきます。
5について→報・連・相を徹底して、学年や学級担任以外の職員との連携をより密にしていきます。

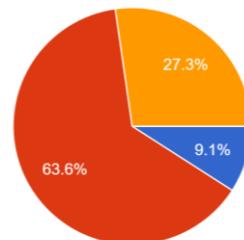
6 楽しく、わかりやすく、参加しやすい学習指導を目指した授業改善を行っている。



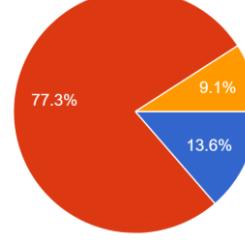
7 課題意識をもって、主体的に学ぶ態度を育てる学習づくりに努めている。



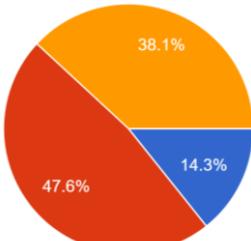
8 思考力・表現力を培う言語活動（ノート指導、発言の機会の工夫）が進められている。



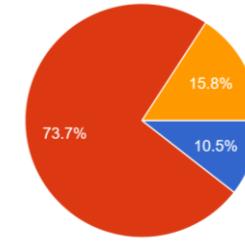
9 学習ルールの指導を適切にしている。



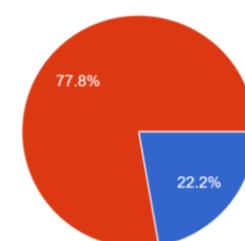
10 家庭での学習習慣が身に付くように日常的に指導を続けている。



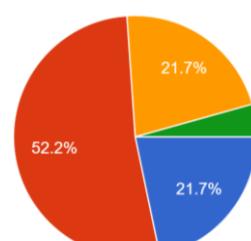
11 研究を通して国語の授業改善を図っている。



12 日常的に学校図書館の活用を図り、読書指導を進めている。



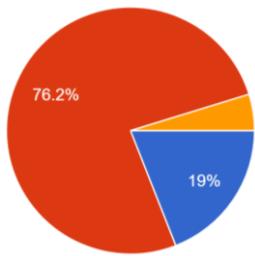
13 定例研、他校の研究会、民間の研究会に参加して研修を重ねている。



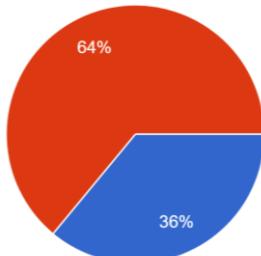
【かしこい子について】

- ・6、7、8について→タブレットの積極的に活用することで授業改善につなげていきます。また、タブレットを使わない場合でも、「児童が主体の学習」を目指していきます。
- ・9について→学校生活の第一歩なので、100%を目指します。
- ・10について→家庭にまかせるだけでなく、学校でも積極的に手立てを考えていきます。
- ・13について→「課題意識をもった学習指導・研修、授業参観をどれだけ多く経験すること」が力量UPにつながります。児童にとって「楽しく・わかりやすく、参加しやすい授業」の実現に向け引き続き取り組んでいきます。

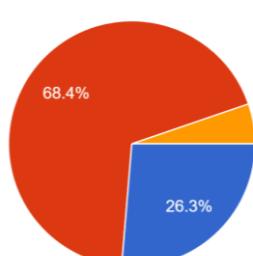
15 児童の実態に応じた健康教育を進めている。



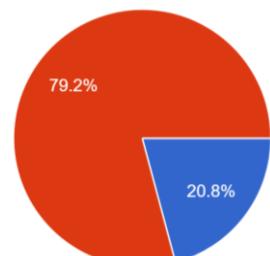
16 児童の安全確保に努めている。



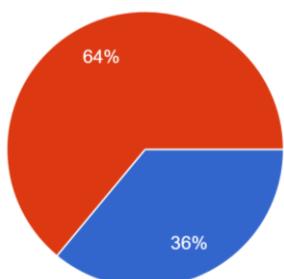
17 適切な給食指導を行っている。



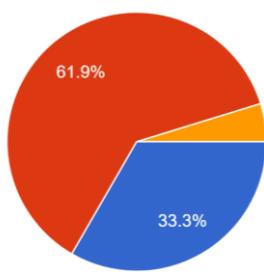
18 児童理解に努め、一人一人の人権を意識した関りができる。



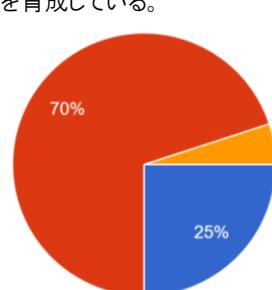
19 楽しい学校生活が送れるよう努めている。



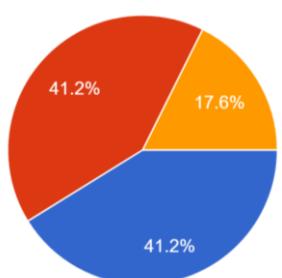
20 いじめの実態を把握し、その根絶に努めている。



21 学校生活全般を通して道徳性(道徳的心情・判断力・態度)を育成している。



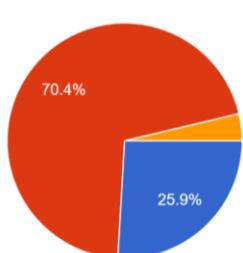
22 週1時間の道徳の時間を確保し、意図的・計画的に進めている。



【たくましい子・優しい子について】

- ・18,20,21について→これについては否定的回答〇を目指します。問題が起きることを問題視するのではなく「問題が起きていることに気づかない、すぐに行動に移さない・指導しない」ことを無くしていきます。
- ・14について→体育の学習の充実を図ります。「楽しいだけ、運動量が多いだけ」から「安全で、自らあてをもって運動に取り組む子ども」を育てたいと考えます。
- ・15,17について→児童の気持ちに響く学級指導とより積極的に家庭と連携して改善を図ります。

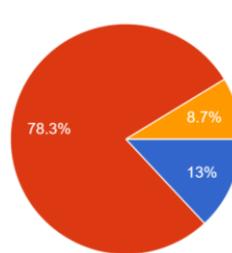
23 挨拶・言葉づかい・マナーなどの指導を適切に行っている。



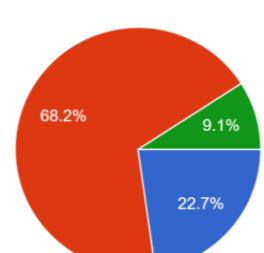
24 児童がやるべき仕事や作業に対して、進んで取り組む意欲が持てるよう指導の仕方を工夫している



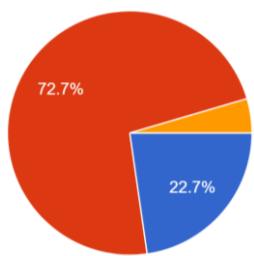
25 進んで清掃する習慣が身に付くよう適切に指導している



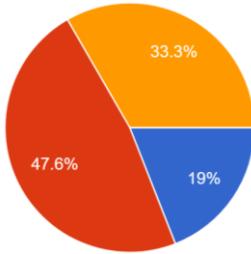
26 学校行事の趣旨を理解し、効果的に進めた。



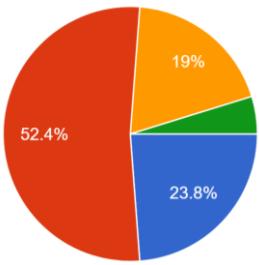
27 子どもや保護者の相談に熱心に応じている。



28 保護者や地域の方々の教育力を生かしたり、専門家の協力を得たりして、教育活動を充実させている。



29 たより等で、学校の様子を十分に保護者に伝えている。



【生活の中の自立化・開かれた学校づくりについて】

- ・23について→「社会人として…？」というマイナス評価をくだされてしまう最初の分かれ道が「挨拶」です。より危機感をもって挨拶の指導に取り組んでいきます。
- ・27について→保護者の方が「相談して良かった」と思えるように適切に対応していくことを目指します。
- ・28について→オンラインの積極的な活用してコロナ禍でも充実した外部専門家による教育活動を図っていきます。
- ・29について→家庭と連携を密にすることで教育効果が高まるのは自明の理ですので、それぞれの職員が工夫して情報提供に努めてまいります。